

ULTRAGAIN PRO MIC2200

Audiophile Vacuum Tube Microphone/Line Preamplifier

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてます。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

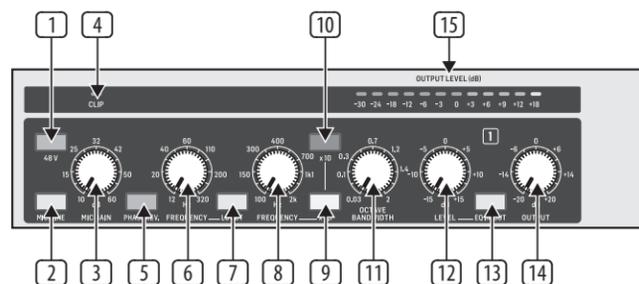
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

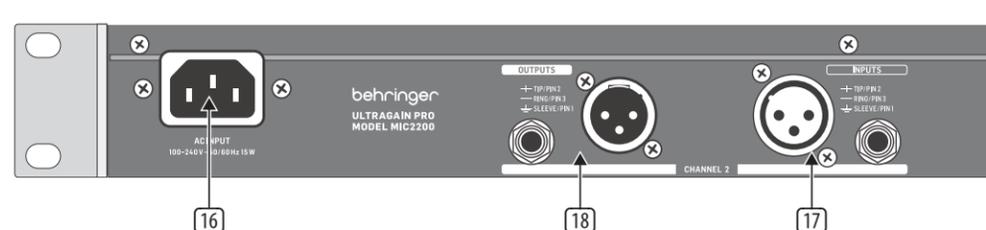
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

ULTRAGAIN PRO MIC2200 コントロール

JP



ULTRAGAIN PRO フロントパネル上の操作部



ULTRAGAIN PRO MIC2200 後部のスイッチおよび端子類

コントロール

- ① **+48V** スイッチはファントム電源の起動スイッチです。このスイッチをオンにすると、信号回路を通じて、コンデンサー型マイクに必要な電源が供給されます。
- ② **MIC/LINE** スイッチは MIC モードと LINE モードの切り替えに使用します。このスイッチを押すと装置は MIC モードで作動し、必要な場合には +48V のファントム電源を起動することができます。LINE モードではこの機能は自動的にオフとなります。
- ③ **MIC GAIN** コントローラーは MIC モードでの使用時のみ機能し、入力レベルの増幅を 10 から 60 dB までの範囲で設定することが可能です。増幅率は非常に高い値まで設定することができるため、スイッチをいれる前にこのコントローラーの設定が正しく行われているかどうかを必ず確認してください。正しい設定に自信が無いときにはコントローラーを左端まで回したうえで電源の投入を行い、徐々に設定を変えて下さい。コントローラーを高く設定し過ぎると接続されている機器類の損傷を招く恐れがあることに注意してください。
- ④ **CLIP LED** はマイクプリアンプ後段の信号レベルが +18 dBu 以上あることを警告します。この LED が点灯した場合にはオーバードライブによって信号の歪みが発生するのを防ぐため、増幅率を MIC GAIN コントローラーで下げてください。CLIP LED は通常の使用状態では点灯しません。
- ⑤ **PHASE REV.** スイッチは入力信号を反転、つまり音声信号のフェーズを 180° 移動させます。この機能は MIC モードでも、また LINE モードでも使用することができます。
- ⑥ ハイパスフィルターが投入されている場合 (LO CUT スイッチをオンにした状態) **FREQUENCY** コントローラーはハイパスフィルターの下限値の設定に使用されます。設定範囲は 12 から 320 Hz の間です。この機能は主に低周波数ノイズの発生を抑えるために装備されています。
- ⑦ **LO CUT** スイッチはハイパスフィルターのオン / オフに使用されます。
- ⑧ **FREQUENCY** コントローラーは処理を行う周波数のセレクトに使用されます。x 0.1 と x 10 の各スイッチは周波数領域をそれぞれ 0.1 もしくは 10 倍します。これによって 10 Hz から 20 kHz までのオーディオ領域全体がカバーされています。これらのスイッチがどちらもオフの状態ではコントローラーは 100 Hz から 2 kHz の範囲の設定に使用することができます。
- ⑨ **x 0.1** スイッチは FREQUENCY コントローラーの設定範囲を 10 Hz から 200 Hz の範囲に切り替えます。このスイッチは特に低音域の処理に便利です。
- ⑩ **x 10** スイッチは FREQUENCY コントローラーの設定範囲を 1 kHz から 20 kHz の範囲に切り替えます。このスイッチは高音域の処理に使用します。
- ⑪ **BANDWIDTH** コントローラーはフィルターの肩特性 (Q ファクター) の設定用コントローラー。バンド幅は 0.03 (Q=43) から 2 オクターブ (Q=0.67) までの間に設定できます。
- ⑫ **LEVEL** コントローラーはフィルターによるブーストまたはカットの度合いを決定するために使います。調整範囲は -15 dB から +15 dB。
- ⑬ **EQ IN/OUT** スイッチはパラメトリックイコライザーのオン / オフ切り替え用スイッチです。イコライザーは必要なとき以外にはオフに切り替えましょう。
- ⑭ **OUTPUT** コントローラーは装置の出力レベルを最大 20 dB カットまたはブーストするために使用します。コントローラーが中央位置にセットされている場合、信号のレベルは変化しません。この機能は MIC モードと LINE モードの両モードで使用することができます。
- ⑮ **OUTPUT LEVEL** ディスプレイは装置の出力レベルを -30 から +18 dB の間で表示します。ディスプレイの表示は +4 dBu を基準値としています。
- ⑯ **電源コネクタ**: 装置を電源に接続する際には付属の電源ケーブルを使用してください。「装置の起動」についての項目も合わせてご覧ください。
- ⑰ **AUDIO IN: POWERPLAY PRO** のオーディオ入力端子。6.3 mm フォンジャック (ラインレベル入力) と XLR 端子 (マイク・ラインレベル共用) が装備されています。
- ⑱ **AUDIO OUT: POWERPLAY PRO** のオーディオ出力端子。対応する 6.3 mm フォンジャックと XLR 端子は並列に配線されています。

技術仕様

オーディオ入力	
マイクロフォン	
コネクタ	XLR
タイプ	トランスレス、DC分離入力
インピーダンス	2.4kΩ バランス
最大入力レベル	+10dBu 平衡および不平衡
ゲイン範囲	+10 dB～ +60 dB
マイク EIN ノイズ	127 dBu 重み付けなし、22 Hz～22 kHz
CMRR	typ. > 80 dB @ 1 kHz、+60dB ゲイン
ライン	
コネクタ	XLR および ¼"ジャック
タイプ	トランスレス、DC結合入力
インピーダンス	20kΩ バランス
最大入力レベル	+21dBu 平衡および不平衡
CMRR	typ. > 50 dB @ 1 kHz
オーディオ出力	
コネクタ	XLR および ¼"ジャック
タイプ	電子サーボバランス出力段
インピーダンス	100Ω 平衡および不平衡
最大出力レベル	+21dBu 平衡および不平衡
チューブタイプ	12AX7
イコライザ	
カット/ブースト範囲	+/- 15 dB
周波数範囲	100 Hz～2 kHz、範囲 = x0.1、x1、x10
帯域幅範囲	0.03～2 オクターブ
ローカットフィルター	12 Hz～320 Hz、オクターブあたり 12 dB
システム仕様	
周波数応答	10 Hz～200 kHz、±1 dB @ ユニティゲイン
ノイズ	> 95 dBu、重み付けなし、22 Hz～22 kHz
THD	0.04%typ. @ +4 dBu、1 kHz、ユニティゲイン
クロストーク	<-88 dB @ 1 kHz
指標	
クリップ	クリッピング制御 LED
出力レベル	12セグメントLEDディスプレイ
機能スイッチ	すべてのスイッチの LED インジケーター
電源	
スイッチモードオートレンジ電源	100～240 V～50 / 60 Hz
消費電力	15 W
主電源接続	標準 IEC コネクタ
物理的	
寸法 (HWD)	44 x 483 x 145 mm (1.7 x 19.0 x 5.7")
重量	1.7 kg (3.75ポンド)

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You